

「医療費控除の明細書」の記入方法

➤ 記入する前の準備

- ① 支払った医療費を「人ごと」、「病院ごと」に分けて集計する
医療費通知のみで申告される場合は、仕分ける必要はありません。
- ② 入院時などの保険金や高額療養費の給付を受け取っていないか確認する
保険金などを受け取った場合、補てんされる金額になるため、支払った医療費から差し引いて計算します。

➤ 記入する

- ① 「住所」、「氏名」の欄は、申告される方の氏名を記入してください。

- ② 「医療費通知に記載された事項」
医療費通知を使って申告をされる方は記入してください。

- ④ 「医療費の合計」
「医療費通知に記載された事項」と
「医療費（上記1以外）の明細」で計算した医療費の合計額と保険金の合計額とを合計します。
この金額が1月1日から12月31日までに支払った医療費の合計額となります。この金額をもとにして医療費控除額を計算していきます。

申告相談会場で申告される方は、
「④医療費の合計」までを必ず記入してご来場ください。
明細書を作成されていない場合は、
ご本人で作成してもらってから呼びします。
ご注意ください。

医療費控除を申告するときの重要ポイント

- ✓ 支払った医療費よりも受け取った保険金が多いとき
保険金の対象となる医療費(入院費など)よりも保険金が多いときは、保険金の対象となった医療費を除いて計算しましょう。
- ✓ 支払った医療費の合計が10万円よりも少ないとき
年間で支払った医療費が10万円より少ない場合でも、申告される方の所得によって医療費控除を受けることができる場合があります。
詳しくは、会場でご相談ください。

○ 年分 医療費控除の明細書【内訳書】

※この控除を受ける方は、セルフメディケーション税制は受けられません。

住所 雲南市木次町里方521-1 氏名 雲南 太郎

1 医療費通知に記載された事項

医療費通知(※)を添付する場合、右記の(1)~(3)を記入します。
※医療保険者等が発行する医療費の額等を通する書類で、次の6項目が記載されたものをいいます。
(例：健康保険組合等が発行する「医療費のお知らせ」)
①医療保険者等の氏名、②療養を受けた年月、③療養を受けた者、
④療養を受けた病院・診療所・薬局等の名称、⑤被保険者等が支払った医療費の額、⑥保険者等の名称

(1) 医療費通知に記載された医療費の額	(2) (1)のうちその年中に実際に支払った医療費の額	(3) (2)のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
円	円	円

2 医療費(上記1以外)の明細

「領収書1枚」ごとではなく、「医療を受けた方」・「病院等」ごとにまとめて記入できます。

(1) 医療を受けた方の氏名	(2) 病院・薬局などの支払先の名称	(3) 医療費の区分	(4) 支払った医療費の額	(5) (4)のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
雲南太郎	〇〇病院	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	6,500 円	
〃	△△病院	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	1,000	
〃	□□薬局	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	1,200	
雲南花子	△△病院	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	8,000	
雲南くら	〇〇病院	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	61,000	1,000
〃	□□薬局	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	5,000	
雲南とよぼう	〇〇の里	<input type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	100,000	
2 の 合 計			182,700	1,000

医療費の合計 A (2)+(4) 182,700 円 B (2)+(5) 1,000 円

3 控除額の計算

支払った医療費 (合計)	182,700 円	A
保険金などで補てんされる金額	1,000	B
差引金額 (A - B)	181,700	C
所得金額の合計額		D
⑤ × 0.05 (赤字のときは0円)		E
④と10万円のいずれか少ない方の金額		F
医療費控除額 (④ - ⑤)		G

申告書第一表の「所得金額等」の合計欄の金額を転記します。
(注) 次の場合には、それぞれの金額を加算します。
・ 勤労所得及び所得がある場合、その所得金額
・ ほかにも申告する所得がある場合、その所得金額(特別控除前の金額)
なお、損失申告の場合は、申告書別表(損失申告用)の「4 経路損失を正しく計算」欄の金額を転記します。
申告書第一表の「所得から差し引かれる金額」の医療費控除欄に転記します。

「領収書1枚」ごとではなく、「医療を受けた方」・「病院等」ごとにまとめて記入できます。

(1) 医療を受けた方の氏名	(2) 病院・薬局などの支払先の名称	(3) 医療費の区分	(4) 支払った医療費の額	(5) (4)のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
雲南太郎	〇〇病院	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	6,500 円	
〃	△△病院	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	1,000	
〃	□□薬局	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	1,200	
雲南花子	△△病院	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	8,000	
雲南くら	〇〇病院	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	61,000	1,000
〃	□□薬局	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	5,000	
雲南とよぼう	〇〇の里	<input type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	100,000	

この明細書は、申告書と一緒に提出してください。

- ③「医療費(上記1以外)の明細」
「人ごと」、「病院ごと」に分けて集計したものを記入します。
上記、記載例を参考にして記入してください。
項目は次のとおりです。
 - (1) 「医療を受けた方の氏名」
該当の方の氏名をご記入ください。
 - (2) 「病院・薬局などの支払先の名称」
医療機関の名称をご記入ください。
 - (3) 「医療費の区分」
あてはまるものに「✓」をつけてください。
 - (4) 「支払った医療費の額」
該当の方が該当の医療機関で1月1日~12月31日までに支払った医療費の合計額を記入してください。
 - (5) 「(4)のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額」
保険金をうけとっていたり、高額療養費などの給付があったりした場合、金額を記入してください。
 - (6) 「2の合計」
記入した医療費と保険金の合計額を記入します。

医療費控除額の計算方法

医療費控除額はこのように計算します。参考にしてください。

医療費控除額 (上限額は200万円) =

支払った医療費の合計	-	補てんされる金額 (受け取った保険金)	-	10万円 か 所得の5%の少ない方*
------------	---	---------------------	---	--------------------

* 合計所得が200万円を超える方は、10万円を引きます。
合計所得が200万円よりも少ない方は、所得の5%を引きます。